



2020年11月13日

各 位

会 社 名 ブランディングテクノロジー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 木村 裕紀  
(コード：7067 東証マザーズ)  
問合せ先 経営管理本部長 松原 祐輔  
(TEL. 03-6455-3117)

### 株式会社ヘッドウォータースとの業務提携に関するお知らせ

当社は、株式会社ヘッドウォータース（本社：東京都新宿区、代表取締役：篠田 庸介、以下「ヘッドウォータース社」）との間で業務提携を行うことを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業務提携の理由

当社グループは「ブランドを軸に中小・地方企業様のデジタルシフトを担う」をミッションに掲げ、国内企業の99.7%を占める約358万社の中小企業様や全国の地方企業様に向け、企業ブランディングや事業承継ブランディング、デジタルマーケティング、DX支援などのサービスを展開して参りました。

当社グループでは組織・現場に入り込んだ上での課題把握、プランニング、実行、運用までのプロジェクト推進を得意としており、特にDXプロジェクトにおける、初期フェーズの推進・サポート力には高い評価をいただいています。

ヘッドウォータース社は「エンジニアからビジネスパーソンへ」を掲げ、クラウド、モバイル、AI等のデジタル技術を、アジャイル開発、DevOps、デザイン思考 UX設計等を迅速に取り入れ先端テクノロジーでデジタル課題を解決する提案、開発を得意としています。

ヘッドウォータース社との業務提携により、DX推進による生産性の向上を通じて、中小・地方企業様の発展をご支援して参ります。

#### 2. 業務提携の内容

当社グループが持つ歯科医療業界や不動産・建築・工務店業界、製造業・官公庁など全国3200社を超える顧客基盤と、組織・現場・経営側に入り込んだ上で課題把握、プランニング、実行、運用、経営サポートまでのDXコンサルティングの両面に対して、ヘッドウォータース社の「効率化/自動化AIソリューション」、「COVID-19対策デジタルソリューション」などの連携を行うことで、DXオンボーディング、DXサービスラインナップの拡充、販売チャネル強化を行います。

3. 提携先の概要

(1) 名 称	株式会社ヘッドウォータース																										
(2) 所 在 地	東京都新宿区新宿二丁目 16 番 6 号																										
(3) 代表者の役職・氏名	篠田 庸介																										
(4) 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インテグレーションサービス</li> <li>・ OPS サービス</li> </ul>																										
(5) 資 本 金	243,866 千円																										
(6) 設 立 年 月 日	2005 年 11 月																										
(7) 大株主及び持ち株比率	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">篠田 庸介</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">59.98%</td> </tr> <tr> <td>プライムロック 2 号投資事業有限責任組合</td> <td style="text-align: right;">9.60%</td> </tr> <tr> <td>プライムロック 1 号投資事業有限責任組合</td> <td style="text-align: right;">8.4%</td> </tr> <tr> <td>株式会社ベクトル</td> <td style="text-align: right;">6.75%</td> </tr> <tr> <td>トリプルワン投資事業組合</td> <td style="text-align: right;">2.28%</td> </tr> <tr> <td>株式会社チェンジ</td> <td style="text-align: right;">1.73%</td> </tr> <tr> <td>疋田正人</td> <td style="text-align: right;">1.58%</td> </tr> <tr> <td>萱沼武広</td> <td style="text-align: right;">1.58%</td> </tr> <tr> <td>株式会社 I B J</td> <td style="text-align: right;">1.12%</td> </tr> <tr> <td>畠山奨二</td> <td style="text-align: right;">0.95%</td> </tr> <tr> <td>BC ホールディングス株式会社</td> <td style="text-align: right;">0.86%</td> </tr> <tr> <td>株式会社 AMBITION</td> <td style="text-align: right;">0.86%</td> </tr> </table>			篠田 庸介	59.98%	プライムロック 2 号投資事業有限責任組合	9.60%	プライムロック 1 号投資事業有限責任組合	8.4%	株式会社ベクトル	6.75%	トリプルワン投資事業組合	2.28%	株式会社チェンジ	1.73%	疋田正人	1.58%	萱沼武広	1.58%	株式会社 I B J	1.12%	畠山奨二	0.95%	BC ホールディングス株式会社	0.86%	株式会社 AMBITION	0.86%
篠田 庸介	59.98%																										
プライムロック 2 号投資事業有限責任組合	9.60%																										
プライムロック 1 号投資事業有限責任組合	8.4%																										
株式会社ベクトル	6.75%																										
トリプルワン投資事業組合	2.28%																										
株式会社チェンジ	1.73%																										
疋田正人	1.58%																										
萱沼武広	1.58%																										
株式会社 I B J	1.12%																										
畠山奨二	0.95%																										
BC ホールディングス株式会社	0.86%																										
株式会社 AMBITION	0.86%																										
(8) 当社と相手先の関係	資本関係	該当事項はありません。																									
	人的関係	該当事項はありません。																									
	取引関係	当社は当該会社へ Web システム開発の業務を委託しております。																									
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。																									
(9) 最近 3 年間の経営成績及び財務状態																											
決 算 期	2017 年 12 月期	2018 年 12 月期	2019 年 12 月期																								
純 資 産	238,970 千円	282,442 千円	382,595 千円																								
総 資 産	426,311 千円	479,433 千円	560,512 千円																								
1 株あたり純資産	58,087.12 円	343.27 円	464.99 円																								
売 上 高	922,377 千円	933,880 千円	1,067,746 千円																								
営 業 利 益	17,026 千円	45,433 千円	120,575 千円																								
経 常 利 益	19,542 千円	51,377 千円	121,381 千円																								
当 期 純 利 益	17,204 千円	43,472 千円	100,153 千円																								
1 株あたり当期純利益	4,770.75 円	52.83 円	121.72 円																								
1 株あたり配当金	0.00 円	0.00 円	0.00 円																								

4. 提携の日程

(1) 取締役会決議日	2020年11月13日
(2) 業務提携契約締結	2020年11月13日
(3) 業務開始	2020年11月16日(予定)

5. 今後の見通し

今回のヘッドウォータース社との業務提携による、業績に与える影響は軽微です。業績に重要な影響を与える事象が生じましたら、改めて報告させていただきます。

以上